

「雪氷熱エネルギー導入促進セミナー」開催概要

本年3月に策定した「山形県エネルギー戦略」では、再生可能エネルギーの導入拡大を通じ、農業を始めとした産業の振興や地域の活性化につなげていくことを目指しています。

最上地域では、これまで、「最上エコポリス構想」のもと、農産物の貯蔵や建築物の冷房などへの雪氷熱エネルギーの利用が進められてきており、今後も、その活用が期待されています。

また、国内では、農産物の栽培への利用や、環境付加価値を取り引きするシステムである「雪氷グリーン熱証書」の取組みなど、先進的な事例も展開されています。

こうした状況を踏まえ、この最上地域における雪氷熱エネルギーの新たな活用モデルの創出に向けたセミナーを下記のとおり開催します。

記

◎ 日 時 平成24年11月14日（水）14：00～16：00

◎ 会 場 山形県立農業大学校 緑風館
（所在地：新庄市大字角沢1366）

◎ 内 容

【講演】 農業分野における雪氷熱利用の可能性について
北海道沼田町 農業振興課 利雪技術開発センター
主任研究員 伊藤 勲 氏

〔概要〕 米の貯蔵、椎茸やいちごの栽培などへの雪氷熱の利用、
「雪氷グリーン熱証書」などに関する取組みについて

【事例紹介】 舟形町における雪氷熱利用の取組みについて
舟形町エコ産業プロジェクト研究会

森 富広 氏

〔概要〕 全国に先駆けて雪冷房システムを導入した舟形町における
雪氷熱の利用に関する取組みの紹介

雪室を利用した自然薯の長期貯蔵について
大石田町新作物開発研究会

会 長 海藤 明 氏

〔概要〕 最上総合支庁農業技術普及課産地研究室との連携による
雪氷熱の実用化に向けた取組みの紹介

◎ 参加費 無 料

◎ 主 催 最上地域雇用創造推進協議会

◎ 実施主体 山形県最上総合支庁
最上地域エネルギー戦略推進協議会

◎ お問い合わせ先 山形県最上総合支庁 総務企画部 地域振興課
（電話番号：0233-29-1242）

